

**±200Vの電圧発生機能を装備して、
デバイス、マテリアル評価に最適**

- 直流電圧測定：3V～200Vレンジ、最小分解能10 μ V
- 直流電流測定：30pA～30mAレンジ、最小分解能1fA
- 抵抗測定：3k Ω ～200G Ω レンジ、最小分解能10m Ω
- 電荷測定：1nC～10 μ Cレンジ、最小分解能1fC
- ±200Vの電圧発生機能
- 電圧印加抵抗測定により $2 \times 10^{17} \Omega$ の測定が可能
- 各種スイープ測定機能により様々なデバイス評価に最適

GPIB



8252は±200Vの電圧発生機能を持った、5½桁の高性能なデジタル・エレクトロメータです。

1fAの電流測定、±210Vの範囲において $2 \times 10^{14} \Omega$ の高入力インピーダンス電圧測定、210G Ω の抵抗測定、1fCの電荷測定などが可能です。さらに各種スイープ機能を持った電圧発生により、各種デバイス、マテリアル評価に最適です。電流測定においては、積分方式(ICV)の採用により、誘導ノイズに強く、かつ高速測定が可能です。

また、絶縁抵抗測定においては、VSRM(電圧印加抵抗測定)機能により、 $2 \times 10^{17} \Omega$ の測定が可能です。



< 8252 リアパネル >

■ 直流電圧測定DCV

3V~200Vレンジ：最小分解能10 μ V
 入力抵抗： $2 \times 10^{14} \Omega$ 以上

■ 直流電流測定DCI

30pA~30mAレンジ：最小分解能1fA
 30pA~300 μ Aは積分方式、3mA、30mAはシャント方式

■ 抵抗測定OHM

3k Ω ~200G Ω レンジ：最小分解能10m Ω
 定電流方式の抵抗測定

■ 電荷測定Q

1nC~10 μ Cレンジ：最小分解能1fC

■ 電圧発生

30V/200Vレンジ：最小分解能1mV
 電流リミッタ：0.1mA~12mA
 電圧/電流モニタ：最小分解能100 μ V/100nA

■ 電圧印加抵抗測定VSRM

(定電圧印加、電流測定を演算にて抵抗表示する)
 抵抗測定範囲：100 Ω ~ $2 \times 10^{17} \Omega$

■ スイープ測定機能

フィクスト・スイープ測定、リニア・スイープ測定
 およびランダム・スイープ測定

■ 体積抵抗率、表面抵抗率の測定

■ コンタクト・チェック機能

DCI測定30pA~300 μ Aレンジにおいて測定電極と試料との接触不良を検出

■ ハンドラ・インタフェース機能

■ 測定値と発生値のデュアル表示



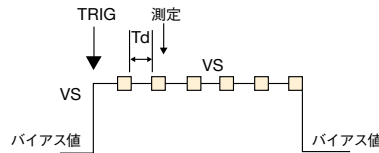
電圧発生と各種スイープ機能

8252は±200Vのプログラマブル電源を内蔵しています。発生モードとして、測定と非同期に動作するノーマル・モードと測定に同期して変化するスイープ・モードがあります。スイープ・モードはフィクスト、リニア、ランダム3種類があり、アプリケーションにより最適なスイープ測定が選択できます。

●フィクスト・スイープ測定

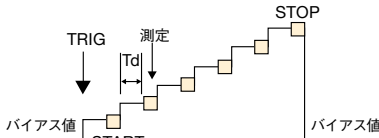
正確なチャージ時間後の絶縁抵抗の測定に

バイアス値: スイープ開始前のユーザ設定値
Td: メジャ・ディレイ



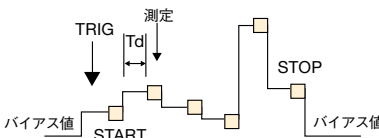
●リニア・スイープ測定

ダイオード、FETなど半導体のI-V特性測定に



●ランダム・スイープ測定

ランダムな電圧発生と同期した高速測定に



ノイズの影響を最小にした測定が可能

従来のエレクトロメータは入力インピーダンスが高いため、微小電流測定や高抵抗測定ができる反面、外部からの誘導ノイズに弱い欠点があります。8252は、下記の機能を採用し、ノイズの影響を最小限におさえた測定を可能にしました。

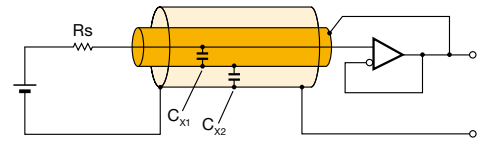
- ケーブルの振動によるノイズ発生を防止する、低雑音二重同軸（トライアキシャル・ケーブル）の入力ケーブル
- ノイズに強い積分方式を採用
 - ・従来のフィードバック方式に比べ、対ノイズ性を改善した積分型電流-電圧変換器
 - ・高ノイズ除去率（フルスケールの2~3倍のノイズ）を可能とした高ダイナミック・レンジのAD変換器
 - ・積分時間は、1ms~1sまで可変
- 移動平均によりノイズを除去するスムージング機能

高インピーダンス信号源の電圧や抵抗を、高速に測定できるドライビングガード機能

電圧および抵抗測定において、信号源抵抗あるいは被測定抵抗が大きな時(100MΩ以上)、ケーブルの容量およびHi-Lo端子間の浮遊容量によって、レスポンスが遅くなります。例えば、信号源抵抗が1000MΩのとき、ケーブル容量が100pFあるとすれば、この時の時定数($t=100\text{ms}$)によって、最終値の±0.1%以内に入るまでのレスポンスは、約700msとなります。

8252は、このレスポンスを改善するためにドライビング・ガード方式を採用し、入力ケーブルの内側のシールドを入力電圧と同電位で駆動することにより、Lo端子から見たインピーダンスをみかけゼロにしています。また、ケーブル、コネクタを通して測定入力端子からLo端子に流れる漏れ電流も低減されるため、みかけ上の絶縁

抵抗も高くなります。この機能を利用するとレスポンスは、10倍以上速くなります。



ドライビング・ガードによる測定:

ドライビング・ガードを行なったときは、入力ケーブルの芯線と、内側のシールドが同電位となり、入力ケーブルの容量 C_{X1} は無視されます。また、内側のシールドと外側のシールド間は、低インピーダンスとなるため、 C_{X2} も無視されます。

接触不良を検出するコンタクト・チェック機能

8252はコンタクト・チェック機能により、測定ケーブルと試料あるいは測定電極、フィクスチャと試料との接触不良を検出することが可能です。このコンタクト・チェック機能はDCIファンクション30pA~300μAレンジにおいて、ノーマル・モードの時は測定ごとに、スイープ・モードの時はスイープ開始時に測定入力端子とLO端子、または電圧発生端子間の容量を測定して判定します。

ライン・ユースに最適なハンドラ・インタフェースとPASS/FAIL判定機能

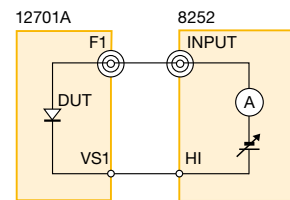
8252はGPIBとTRIGGER、COMPLETE、INTERLOCKの単線信号のほか、自動機とのインタフェースのためのハンドラインタフェースを標準装備しています。また演算機能として比較演算機能を持っており、コンタクト・チェック機能と併せて使用することにより、比較判定結果とコンタクト・チェック結果を反映したPASS/FAIL信号出力が可能です。コンデンサ・リーク試験、絶縁抵抗試験などにおいて、高速に自動選別が可能となります。

各種半導体の評価、自動検査に

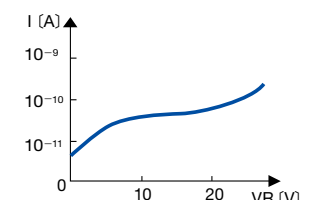
8252は、1fAの電流測定と10μVの電圧測定に加え、VSIM(電圧発生電流測定)/ISVM(電流発生電圧測定)が可能なプログラマブル電源を持っており、これらの組み合わせにより、幅広い半導体評価試験が可能です。また、GPIB、ハンドラIF、各種単線信号を標準装備していますので評価システムのコンポーネントとしても最適です。

●ダイオード、FETのI-V特性試験

高分解能の8252は、フォトダイオード(PD)の暗電流特性やMOSFETのゲート電流測定など、数pA以下の微小電流でのI-V特性測定に最適です。5000ステップまでの発生、測定データ記憶が可能なりニア・スイープ機能と、測定レンジの移動範囲が設定できるオートレンジ測定、レンジごとのディレイが設定可能なオートレンジ・ディレイ機能により、安定かつ高速に最適な測定が可能となります。



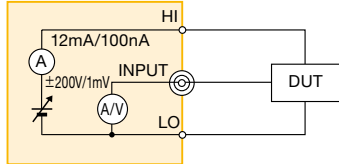
<PDの暗電流測定の接続図>



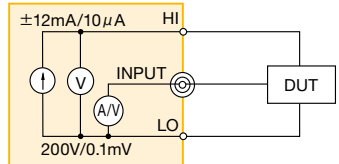
<PDの暗電流-逆電圧特性>

- 1台でVSIM+DCV/DCI測定またはISVM+DCV/DCI測定
±200Vの電源は10μA分解能の電流リミッタ（設定範囲：0.1mA～12mA）を備えており、プラスとマイナス側を個別に設定可能です。さらに分解能100μVの電圧モニタ、および分解能100nAの電流のモニタも可能です。電流測定が100nA～12mA以内ではINPUT端子を使用せずにOUTPUT端子のみでVSIM測定ができます。また、電流リミッタ（設定範囲：0.1mA～12mA）と電圧モニタを使用したISVM測定が可能です。INPUT端子をDCVまたはDCIファンクションにすることにより、1台で2台分の測定が可能です

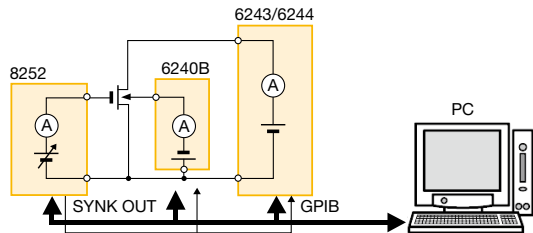
<VSIM+DCI/DCV測定> 8252



<ISVM+DCI/DCV測定> 8252



- 半導体評価システムのコンポーネントとして
電圧電流発生器6243や6244、6240Bなどと組み合わせて、半導体評価システムが構築できます。8252は、電圧電流発生器と同一コンセプトで設計されているため、単線信号によりこれらの機器と同期した測定が可能です。8252はFETのゲートのような微小電流測定側のコンポーネントに、大電流測定は6244(10A)、高電圧部は6243(110V)で、低電圧部は6240B(15V/1A)と、最適なコンポーネントを選択可能です。

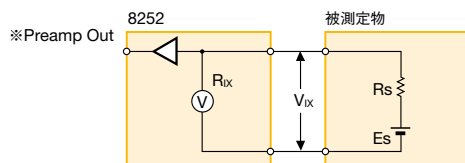


高インピーダンス信号源の電圧測定に

8252は、 $2 \times 10^{14} \Omega$ 以上の高入力インピーダンスの電圧測定が可能です。信号源抵抗が $10^9 \Omega$ の被測定物を測定した場合、通常のDMMでは、入力インピーダンスが $10^9 \Omega$ 程度であるため、50%の測定エラーとなってしまいますが、8252では、わずか5ppmです。したがって、以下の測定に有効です。

- 各種半導体センサの出力電圧測定
- 分析用電極の電位測定
- 生体の電位差測定

また、プリアンプ出力を利用することにより、インピーダンス変換が可能となります。



※直流電流測定時のプリアンプ出力は、鋸(のこぎり)波、または0Vとなり、電流に比例した電圧は出力されません。

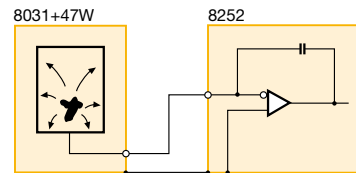
絶縁抵抗測定に

VSRM(電圧印加抵抗測定)機能を用いて、各種電子部品、ケーブル、ICパッケージなどの絶縁抵抗測定が可能です。測定範囲は、 $100 \Omega \sim 2 \times 10^{17} \Omega$ と広い範囲を持っていますので、導電ゴムのような低抵抗材料から、マイラ・フィルムのような高抵抗材料まで1台で測定できます。また、フィクスド・スイープ機能により、正確な1分間チャージ後の測定が可能です。さらに演算機能の使用により、試料の長時間変化(最大、最小、平均など)を調べることができます。

- スイッチ、リレーの漏れ電流、絶縁抵抗測定
- コンデンサ、ケーブルの絶縁抵抗測定
- プリント基板の絶縁抵抗測定
- 体積抵抗、表面抵抗測定
(12702A/12702B、12704A、12708の併用時)
- フィルム(マイラ、プラスチック、紙など)
- ガラス、セラミック、ゴムなど
- 絶縁油、ワニスなど
- 半導体材料など

トナーや高分子材料の電荷測定に

アクセサリ8031ファラデー・ケージと47W電荷測定アダプタを組み合わせ、8252と接続することにより、トナーなどの電荷測定が可能です。10μCまでの電荷測定が可能なので、化学繊維やICパッケージなどの帯電荷測定に最適です。



電解分析などに

8252は、最大、最小、平均などの演算の他に、積算機能を備えています。積算機能とフィクスド・スイープ機能により、長時間にわたる電流の積算値を測定することが可能です(最大83時間)。電気分解、電解メッキの実験などにおいて、一定時間内の流れた電荷量の算出に有効です。

- 電解分析
- 電解メッキ
- 定電位電解

性能諸元

全ての精度は23±5℃、相対湿度70%以下において、1年間保証

測定機能

DCV直流電圧測定

積分時間200msにおいて

レンジ	最大表示	分解能	精度 ^{*1)}	温度係数 ^{*2)}
3V	3.19999V	10μV	0.02+4	15+0.8
30V	31.9999V	100μV	0.02+3	15+0.8
200V	209.999V	1mV	0.02+3	15+0.8

入力抵抗	2×10 ¹⁴ Ω以上
入力容量	10pF以下
セットリング・タイム	2ms以下 (信号源抵抗1MΩ以下において、規定の精度に入るまで)
最大許容印加電圧	220Vpeak
NMRR	60dB以上 (50Hz/60Hz±0.08%にて)
実効CMRR	120dB以上 (1kΩ不平衡抵抗, 50Hz/60Hz±0.08%にて)

DCI直流電流測定

INT.CAL後24H、積分時間200msにおいて

レンジ	最大表示	分解能	精度 ^{*1)}	温度係数 ^{*2)}	測定方式	
30pA*	31.999pA	1fA	0.7+40	600+3.5	積分方式 (ICV)	
300pA	319.999pA	1fA	0.35+50	300+5		
3nA	3.19999nA	10fA	0.2+6	200+0.5		
30nA	31.9999nA	100fA	0.2+5	200+0.5		
300nA	319.999nA	1pA	0.15+4	150+0.5		
3μA	3.19999μA	10pA	0.1+4	120+0.5		
30μA	31.9999μA	100pA	0.1+4	120+0.5		
300μA	319.999μA	1nA	0.1+4	120+0.5		
3mA	3.19999mA	10nA	0.03+3	20+0.5		シャント方式
30mA	31.9999mA	100nA	0.03+3	25+0.5		

*30pAレンジは4½桁表示となる (1digits=1fA)

入力電圧降下	500μV+1kΩ×Ix以下 (30pA~300μAレンジ), 116Ω×Ix以下 (3mAレンジ), 16Ω×Ix以下 (30mAレンジ)
入力バイアス電流	10fA以下 (30pA~300μAレンジ)
セットリング・タイム	積分時間と同一時間 (規定の精度に入るまで)
最大許容印加電圧	220Vpeak
NMRR	60dB以上 (50Hz/60Hz±0.08%にて)

抵抗値表示機能 (RM演算)

(電圧発生値/電流測定演算にて抵抗表示する)

電圧発生	電流測定	抵抗測定範囲
1V~200V	1fA~12mA	100Ω~2×10 ¹⁷ Ω

INT.CAL後24H、積分時間200ms、印加電圧±1V以上において

電流レンジ	測定範囲 [Ω]	精度 ^{*3)}
30pA	3.2×10 ¹⁰ ~2×10 ¹⁷	0.725+45+100Ω
300pA	3.2×10 ⁹ ~2×10 ¹⁶	0.375+55+100Ω
3nA	3.2×10 ⁸ ~2×10 ¹⁵	0.225+11+100Ω
30nA	3.2×10 ⁷ ~2×10 ¹⁴	0.225+10+100Ω
300nA	3.2×10 ⁶ ~2×10 ¹³	0.175+9+100Ω
3μA	3.2×10 ⁵ ~2×10 ¹²	0.125+9+100Ω
30μA	3.2×10 ⁴ ~2×10 ¹¹	0.125+9+100Ω
300μA	3.2×10 ³ ~2×10 ¹⁰	0.125+9+100Ω
3mA	320~2×10 ⁹	0.055+8+1Ω
30mA	100~2×10 ⁸	0.055+8+1Ω

測定精度	± ((電流レンジのrdg項+0.025%) + (電流レンジのdigits項+5digits) + Rie)
温度係数	± ((電流レンジのrdg項+15ppm) / °C + (電流レンジのdigits項+0.2digits) / °C + Rit / °C)
	Rie: 100Ω (30pA~300μAレンジ), 1Ω (3mA, 30mAレンジ)
	Rit: 10Ω (30pA~300μAレンジ), 0.1Ω (3mA, 30mAレンジ)
最大表示	1桁~5桁 (1~9.9999)

OHM抵抗測定 (定電流方式の抵抗測定)

積分時間200ms、NULL演算ONにおいて

レンジ	最大表示	分解能	精度 ^{*1)}	温度係数 ^{*2)}	印加電流	FS電圧	開放電圧
3kΩ	3.19999kΩ	10mΩ	0.06+36	50+5	約100μA	約320mV	25V
30kΩ	31.9999kΩ	100mΩ	0.06+4	50+0.8	約100μA	約3.2V	25V
300kΩ	319.999kΩ	1Ω	0.06+4	50+0.8	約10μA	約3.2V	17V
3MΩ	3.19999MΩ	10Ω	0.07+4	50+0.8	約1μA	約3.2V	17V
30MΩ	31.9999MΩ	100Ω	0.07+4	50+0.8	約100nA	約3.2V	17V
300MΩ	319.999MΩ	1kΩ	0.2+4	100+0.8	約10nA	約3.2V	17V
3GΩ	3.19999GΩ	10kΩ	0.3+4	200+0.8	約1nA	約3.2V	17V
30GΩ	31.9999GΩ	100kΩ	0.5+3	200+0.8	約1nA	約32V	220V
200GΩ	209.999GΩ	1MΩ	1.2+3	200+0.8	約1nA	約210V	220V

NULL演算OFF時は、上記にケーブル抵抗 (標準付属A01010: 0.2ΩMax) が加算される。

セットリング・タイム	付属ケーブルを除き、浮遊容量が1pF以下において (規定の精度に入るまで) 2ms以下 (3kΩ~3MΩレンジ) 20ms以下 (30MΩ~300MΩレンジ) 150ms以下 (3GΩレンジ) 1.5s以下 (30GΩレンジ) 8s以下 (200GΩレンジ)
最大許容印加電圧	220Vpeak

Q電荷測定

積分時間200msにおいて

※電荷測定時のオートレンジ不可

レンジ	最大表示	分解能	精度 ^{*1)}	温度係数 ^{*2)}
1nC	999.999pC	1fC	0.5+40	200+5
10nC	9.99999nC	10fC	0.3+5	200+0.5
100nC	99.9999nC	100fC	0.3+4	150+0.5
1μC	999.999nC	1pC	0.3+4	120+0.5
10μC	9.99999μC	10pC	0.3+4	120+0.5

セットリング・タイム (規定の精度に入るまで)	2ms以下 (1nC~1μCレンジ), 5ms以下 (10μCレンジ)
最大許容印加電圧	220Vpeak

Vm電圧発生電圧モニタ

積分時間200msにおいて

レンジ	最大表示	分解能	精度 ^{*1)}	温度係数 ^{*2)}
30V	31.9999V	100μV	0.02+12	15+2
200V	209.999V	1mV	0.02+7	15+2

Im電圧発生電流モニタ

積分時間200msにおいて

レンジ	最大表示	分解能	精度 ^{*4)}	温度係数 ^{*5)}
10mA	12.9999mA	100nA	0.03+200+5	20+25+0.5

積分時間と分解能

設定積分時間 (IT) と分解能 (5½桁に対して)

積分時間 (IT)	右記以外のレンジ		DCI30pA~300μAレンジ		
	Tad	分解能 (digits)	Ti	Tad	分解能 (digits)
1ms	1ms	3	1ms	500μs	5
2ms	2ms	1.5	2ms	1ms	3
10ms	10ms		10ms	5ms	
1PLC	1PLC		1PLC	5ms	
100ms	100ms	1	100ms	1PLC	1
200ms	200ms		200ms	1PLC	
1s	200ms*5		1s	200ms	

※200ms*5の表現は200msの積分時間で5回測定した平均値で測定することを示す。

Ti: ICV方式の積分時間 (電流-電圧変換器の積分時間)

Tad: ADCの積分時間

*1): ± (% of reading+digit)

*2): ± (ppm of reading+digit) / °C

*3): ± (% of reading+digit+Ω)

*4): ± (% of reading+digit+digit×Vo/1V)

digit×Vo/1V項: 出力電圧 (Vo) の1V当りに加算される誤差

*5): ± (ppm of reading+digit+digit×Vo/1V) / °C

設定積分時間に対するICV方式の積分時間 (Ti)

レンジ	設定積分時間						
	1ms	2ms	10ms	1PLC	100ms	200ms	1s
30pA	100ms						
300pA	10ms		10ms	1PLC	100ms	200ms	1s
3nA	1ms	2ms					
30nA							
300nA							
3μA							
30μA					200ms*5		
300μA			1PLC*5		1PLC*10		1PLC*50

※1PLC*5などの表現は1PLCの積分時間で5回測定した平均値で測定することを示す。
電源周波数が60Hzの地域では、1PLC*5は1PLC*6、1PLC*10は1PLC*12、1PLC*50は1PLC*60となる。

発生機能

電圧発生

レンジ	最大表示	分解能	精度 ^{※6)}	温度係数 ^{※7)}
30V	31.000V	1mV	0.025+5	15+0.2
200V	200.00V	10mV	0.025+5	15+0.2

セットリング・タイム	3ms以下 (規定の精度に入るまで)
最大許容印加電圧	220Vpeak
最大容量負荷	1000μF

出カノイズ

下記負荷条件においてp-p値で示す

レンジ	負荷抵抗	DC~100Hz	DC~10kHz	DC~20MHz
30V	無負荷および	1mV	3mV	6mV
200V	最大負荷	3mV	10mV	10mV

電流リミッタ

レンジ	最大表示	分解能	精度 ^{※6)}	温度係数 ^{※7)}	設定範囲
10mA	12.00mA	10μA	0.1+3+0.05	20+0.5+0.005	0.1mA~12.00mA

※6): ± (% of setting + digits + digits x Vo/1V)

※7): ± (ppm of setting + digits + digits x Vo/1V)/°C

設定時間

最小ステップ(繰り返し)時間: 発生/測定レンジ固定、積分時間1ms、メジャ・ディレイ時間100μsにおいて

測定	メモリ・モード	最小ステップ時間
ON	BURST	3ms
	NORMAL	10ms
	OFF	

ソース・ディレイ時間:

設定範囲	分解能	設定精度
0.030ms~60.000ms	1μs	± (0.1%+10μs)
60.01ms~600.00ms	10μs	
600.1ms~6000.0ms	100μs	
6001ms~59998ms	1ms	

ピリオド (測定周期):

設定範囲	分解能	設定精度
3.000ms~60.000ms	1μs	± (0.1%+10μs)
60.01ms~600.00ms	10μs	
600.1ms~6000.0ms	100μs	
6001ms~60000ms	1ms	

メジャ・ディレイ時間:

設定範囲	分解能	設定精度
0.100ms~60.000ms	1μs	± (0.1%+10μs) ^{※8)}
60.01ms~600.00ms	10μs	
600.1ms~6000.0ms	100μs	
6001ms~59998ms	1ms	

※8): DCIファンクション、30pA~300μAレンジの場合内部の処理時間として最大3msの時間が加算されます。

ホールド時間:

設定範囲	分解能	設定精度
1ms ~60000ms	1ms	± (2%+3ms)
60.01s ~600.00s	10ms	
600.1s ~6000.0s	100ms	
6001s ~10000s	1s	

オートレンジ・ディレイ時間:

設定範囲	分解能	設定精度
0ms ~60000ms	1ms	± (2%+3ms)

発生/測定機能

発生モード	ノーマル・モード, スイープ・モード
スイープ・タイプ	フィクスト・スイープ/リニア・スイープ/ ランダム・スイープ
スイープ・モード	片道/往復
スイープ・リビート回数	1~1000, 無限
スイープ・最大ステップ数	5000
ランダム・スイープ・最大メモリ	5000データ
測定データ・バッファメモリ	5000データ
演算機能	NULL演算: R=X-X _{NULL} 比較演算: HI/GO/LO/HI or LO スムージング: スムージング回数 2~100回 スケール: C定数×(測定値-B定数)/A定数 Max, Min, Ave, Total演算 体積抵抗率: ρv=(πd ² /4t)×Rv 表面抵抗率: ρs=(π(D+d)/(D-d))×Rs
コンタクト・チェック機能	DCI30pA~300μAレンジにおいてのみ 測定範囲: 0.5pF以上 オープンキャル: 0.5pF~50pF
測定端子	TRIAXIALコネクタ (INPUT), セーフティ・ソケット (LO) 最大ガードオフセット電圧: ±2mV (INPUT-DG間) 最大許容ガード容量: 1000pF (INPUT-DG間) 最大許容シールド容量: 5000pF (DG-LO間)
電圧出力端子	セーフティ・ソケット (OUTPUT HI)
PREAMPOUT端子	セーフティ・ソケット
端子間最大印加電圧	
INPUT DRIVING GUARD OUTPUT HI LO GROUND LO-筐体, GROUND端子間	各端子間220VPeak 250VPeak

インタフェース仕様

GPIBインタフェース :	IEEE-488.1-1978に準拠、 24ピン・アンフェノール・コネクタ
単線信号 :	入力 TRIGGER、INTERLOCK 出力 COMPLETE BNCコネクタ
ハンドラ・インタフェース :	入力 TRIGGER、INTERLOCK 出力 COMPLETE、EOM、INDEX、 HI/GO/LO、ALARM、FAIL Dsub15ピン・コネクタ

一般仕様

使用環境範囲 :	温度 0°C~+50°C、 湿度 85%RH以下、結露のないこと
保存環境範囲 :	温度 -25°C~+70°C、 湿度 85%RH以下、結露のないこと

ウォームアップ時間 :	60分以上
表示 :	16セグメント×12桁×2蛍光表示管
電源 :	AC電源100V/120V/220V/240V (ユーザにて切替可能)

オプションNO.	標準	OPT.32	OPT.42	OPT.44
電源電圧	100V	120V	220V	240V

注文時指定
ユーザにて電源電圧を変更する場合は、適合ケーブルと適合ヒューズをご使用ください。

電源周波数 :	50Hz/60Hz
消費電力 :	55VA以下
外形寸法 :	約212(幅)×88(高)×400(奥行)mm
質量 :	4kg以下

本体

名称	型名
デジタル・エレクトロメータ	8252

付属品

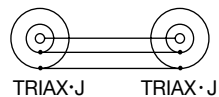
名称	型名	数量
電源ケーブル(JIS 2m)	A01402	1
入力ケーブル(TRIAX-みの虫 1m)	A01010	1
入出力ケーブル(セーフティ・プラグ)	A01044	1
バナナチップ・アダプタ(A01044用)	A08531	1
ワニ口クリップ・アダプタ(A01044用)	A08532	1
ショート・プラグ(8252用)	A140001	1

アクセサリ(別売) 次頁参照

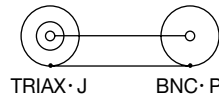
名称	型名
入力ケーブル (TRIAX-TRIAX)	A01009
入力ケーブル (TRIAX-みの虫 1m)	A01010
入力ケーブル (TRIAX-BNC)	A01011
入力ケーブル (TRIAX-みの虫高電圧用)	A01018-100
入力ケーブル (TRIAX-みの虫)	A01019
入力ケーブル (BNC-BNC)	A01036-1500
入力ケーブル (高耐圧 TRIAX-TRIAX)	A01239
ショート・プラグ(8252用)	A140001
パネルマウント・セット(2Uハーフ)	A02039
パネルマウント・セット(2Uハーフツイン)	A02040
ラックマウント・セット(JIS 2Uハーフ)	A02263
ラックマウント・セット(JIS 2Uハーフツイン)	A02264
ラックマウント・セット(EIA 2Uハーフ)	A02463
ラックマウント・セット(EIA 2Uハーフツイン)	A02464

変換アダプタ

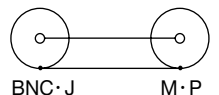
TRIAX-J-TRIAX-J中継アダプタ A04201



TRIAX-J-BNC-Pアダプタ A04203



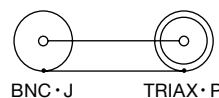
BNC-J-M-Pアダプタ A04207



TRIAX-Jレセプタクル A04208



BNC-J-TRIAX-Pアダプタ CC015006



豊富なアクセサリ



半導体などの電子部品の直流特性試験に

12701A テスト・フィクスチャ

- 本体との接続ケーブル
- インプット信号: A01009 (TRIAX-TRIAX)
- 電圧印加: A01044*
- INTERLOCK: A01036 (BNC-BNC)



液晶試料などの液体体積抵抗(率)測定に

12707 液体抵抗試料箱

- 本体との接続ケーブル
- インプット信号: A01009 (TRIAX-TRIAX)
- 電圧印加: A01044* + A08531
- INTERLOCK: A01036 (BNC-BNC)



アキシャル・リード・タイプ試料のリーク電流測定や絶縁抵抗測定に

12706A テスト・フィクスチャ

- 本体との接続ケーブル
- インプット信号: A01009 (TRIAX-TRIAX)
- 電圧印加: A01044* + A08531
- INTERLOCK: A01036 (BNC-BNC)



帯電体(粉体、チップ状)の電荷測定に

8031 ファラデー・ケージ

47W 電荷測定アダプタ

47 W電荷測定用アダプタを使用して帯電体(粉体、チップ状)の電荷を測定します。

- 本体との接続ケーブル
- インプット信号: A04207 + A01011 (M型アダプタ+ TRIAX-BNC ケーブル)



試料に応じた圧力可変の体積抵抗(率)、表面抵抗(率)測定に

12702A/12702B

レジスティビティ・チェンバ

- 本体との接続ケーブル
- インプット信号: A01009 (TRIAX-TRIAX)
- 電圧印加: A01044* + A08531



高インピーダンスを持つ高電圧測定に

12602

ボルテージ・デバイダ・プローブ

高インピーダンスを持つ高電圧測定用プローブです。分割比は100:1、最大測定電圧 2.5kV まで測定することが可能です。入力抵抗: $1 \times 10^{10} \Omega$



シート状、絶縁材料の体積抵抗(率)、表面抵抗(率)測定に

12704A

レジスティビティ・チェンバ

- 本体との接続ケーブル
- インプット信号: A01009 (TRIAX-TRIAX)
- 電圧印加: A01044*
- INTERLOCK: A01036 (BNC-BNC)



測定ポイントを変えるような測定に

12603 テスト・リード

プリント基板上のパターン間の絶縁抵抗測定のように、測定ポイントを次々に変えるような測定に最適なプローブです。



試料の温度を変えた高抵抗測定に

12708

レジスティビティ・チェンバ

- 本体との接続ケーブル
- インプット信号: A01009 (TRIAX-TRIAX)
- 電圧印加: A01044*
- INTERLOCK: MI-03



チップ・コンデンサなどの絶縁抵抗測定に

12604 ピンセット・プローブ

A08076 測定用シールド板

誘導ノイズを防ぐため、測定用シールド板 A08076 の併用をお勧めします。



絶縁物試料の高抵抗測定に

15042 レジスティビティ・チェンバ

- 本体との接続ケーブル
- インプット信号: A01009 (TRIAX-TRIAX)
- 電圧印加: A01044*
- INTERLOCK: A01036 (BNC-BNC)



絶縁抵抗計の基準、校正用として

15045 シリーズ 標準抵抗

- 本体との接続ケーブル
- インプット信号: A01009 (TRIAX-TRIAX)
- 電圧印加: A01044*

*: 標準付属品

- 本製品を正しくご利用いただくため、お使いになる前に必ず取扱説明書をお読みください。
- ユーザ各位のご要望、当社の品質管理の一層の高度化などにもなって、おことわりなしに仕様の一部を変更させていただくことがあります。



株式会社 エーディーシー
URL: <https://www.adcmt.com>



お問い合わせはコールセンタへ ☎0120-041-486

E-mail: kcc@adcmt.com 受付時間: 9:00~12:00, 13:00~17:00(土・日、祝日を除く)

本社 〒355-0812 埼玉県比企郡滑川町大字都77-1
東松山事業所 TEL (0493)56-4433 FAX (0493)57-1092

営業部
東営業所 〒330-0852 埼玉県さいたま市大宮区大成町3-515
岡部ビル3階
TEL (048)651-4433 FAX (048)651-4432

中部営業所 〒464-0075 名古屋市千種区内山3-18-10
千種ステーションビル 8階
TEL (052)735-4433 FAX (052)735-4434

西営業所 〒532-0003 大阪市淀川区宮原2-14-14
新大阪グランドビル 9階B号室
TEL (06)6394-4430 FAX (06)6394-4437

●ご用命は